

# スクラム

ひがしくのちゅうがっこうちようしつ  
東生野中学校校長室だより 第7号 令和8年6月10日

## 時間の不思議

今日、6月10日は時の記念日です。日本で初めて時計が鐘を打ち、時を告げたのが6月10日、それを記念して1920年(大正9年)に時の記念日としました。

今回のスクラムでは時間についてのお話です。

時間はすべての人に1日24時間が与えられています。しかし、その24時間はその心の状態で感じ方は違うのです。先週、3年生のみなさんは修学旅行に行きました。その修学旅行の2泊3日という楽しい時間はすごく早く感じたのではないのでしょうか。また、逆にあまり好きでない授業や部活動での厳しい練習などは時間を長く感じることもあるのではないのでしょうか。同じ時間であるのに感じ方が違うのです。平等な時間であるはずなのに感じ方が違うところに時間の不思議があるように思います。その不思議な時間が常に早く感じるように努力し、夢中になることが大事です。

そして時間は命です。私たちは1日24時間の中で生かされています。1秒が重なり1分となり、1分が重なり10分となる。10分が重なり1時間となり1時間が重なり1日となる。その1日が10日になりその10日が1か月となり1か月が1年となる。1年が10年となり20年、30年となり一生となる。つまり私たちのすべての始まりは1秒で、その1秒を重ねて生かされているのです。時間は命です。命である時間を大切にしなければなりません。時間を大切にすることはいまやらなければならないことに夢中になる。今この瞬間、一瞬一瞬を大事に大切にすることで与えられた時間を短く感じることができます。

### イチロー 元 M L B 選手

「モチベーションに左右されず、その日できるなりの100%を出すことが大切だ！」イチロー選手は時間を無駄にせず、毎日の時間を最大限に活用する重要性を示しています。

時の記念日に今一度、時間について考えてみましょう

頑張りました  
ラグビー部 大阪市春季総合体育会 優勝  
おめでとう

校長 角田眞章